※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１３

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	1	第１学年 後期	be Clear English Logic and Expression I

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現Ⅰの授業は、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見を多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養うものです。情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践できるように具体的な英語の使用場面を設定し、言語活動を英語で行ってもらいます。
・具体的な言語活動として、与えられた話題について即興で話す、また聞き手や目的に応じて簡潔に話す、読み手や目的に応じて簡潔に書く、聞いたり読んだりしたこと学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ発表する、という活動を行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	①短い簡単なメッセージ、アナウンスを聞いて、必要な情報を正しく聞き取ることができる。 ②身近なトピックに関する短い会話を聞いて、要点を理解することができる。 ③ゆっくりはっきりと話されれば、身近な出来事に関する短い説明・指示を聞き、要点を理解することができる。	①日常的な内容に関する具体的なことがらについて必要な情報を読み取ることができる。 ②簡単な語句や表現で書かれた短い物語を読み、あらすじを理解することができる。 ③身近なトピックについて簡単な語句や表現を用いて書かれた短い説明や指示を読み、要点を理解することができる。	①日常的なことがらや自分自身のことについて、簡単なやりとりをすることができる。 ②身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、前もって準備したうえで、やりとりすることができる。 ③身近なトピックについて、簡単な語や表現を用いて意見交換をすることができる。	①身近なことがらや出来事について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 ②身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、簡単な説明をすることができる。 ③身近なトピックについて、理由とともに自分の意見を簡単に発表することができる。	①簡単な語句や表現を用いてメモやメッセージなどを書くことができる。 ②身近なトピックについて、簡単な語句や表現や用いて、短い説明文を書くことができる。 ③聞いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて自分の意見や感想を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・習得すべき文法や語彙、重要な概念等を理解している。 ・学習したことを既習の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，概念等として理解したり，技能を習得したりしている。	・知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力，判断力，表現力等を身に付けている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で，自らの学習を調整しようとしている。 ・主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesoon11 “Staying Healthy” Lesson12 “New Products” Lesson13 “Hobbies and Interests” Lesson14 “The World of Nature” Lesson15 “Trouble and Accident”	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: モデル会話に関心を持ち、聞き、発話使用としている。 c: 学習したトピックについて必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: モデル文の語句や文法の意味、用法を理解している。 b: 学習したトピックについて概要や要点をとらえている。 c: 学習したトピックについて概要や要点をとらえようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 使用する語句や文法の意味、用法を理解している。 b: 学習した内容について自分の意見や考えを伝え合っている。 c: 学習した内容について自分の意見や考えを伝え合おうとしている。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 使用する表現や文法の意味、用法を理解している。 b: 自分の意見や考えを論理的に組み立て、書き示し、表現している。 c: 学習したトピックについて自分の意見や考えを書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson16 “Inventions” Lesson17 “Cities and Towns” Lesson18 “Living Environment” Lesson19 “Social Problems Lesson20 “Making a Wish”	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: モデル会話に関心を持ち、聞き、発話使用としている。 c: 学習したトピックについて必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: モデル文の語句や文法の意味、用法を理解している。 b: 学習したトピックについて概要や要点をとらえている。 c: 学習したトピックについて概要や要点をとらえようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 使用する語句や文法の意味、用法を理解している。 b: 学習した内容について自分の意見や考えを発表し、共有している。 c: 学習した内容について自分の意見や考えを主体的に伝えようとしている。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 使用する表現や文法の意味、用法を理解している。 b: 自分の意見や考えを論理的に組み立て、書き示し、表現している。 c: 学習したトピックについて自分の意見や考えを書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度